

令和 5 年度 採択検討委員会

議事録

令和6年度使用教科用図書採択検討委員会（第1回）議事録

日 時 令和5年（2023年）5月12日（金）15時45分～

場 所 横須賀市勤労福祉会館（ヴェルクよこすか）第1研修室

1 開 会

（事務局： ）

これより令和6年度使用教科用図書採択検討委員会を行います。司会を務めます教育指導課の事務局： です。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、本日、委員18名中15名の方にご出席いただいております。採択検討委員会条例第4条に基づき、会議は有効に成立したことをご報告申し上げます。

2 委 嘱

（事務局： ）

ただいまより、委員の委嘱を行います。本来であれば教育長より委嘱させていただくところですが、他の業務と重なっており本日欠席のため、学校教育部長から委嘱書及び任命書をお渡しいたします。お名前をお呼びしますので、その場でご起立ください。

【名簿順に委嘱及び任命】

（事務局： ）

学校教育部長からご挨拶を申し上げます。

（学校教育部長： ）

この度はお忙しい中、採択検討委員をお引き受けいただきありがとうございます。皆さまには、令和6年度に使用する小学校・高等学校・特別支援教育の教科用図書採択にかかわる調査結果について、ご審議いただくことになります。

横須賀市は、昨年度から新たな教育振興基本計画のもと取り組みをスタートさせました。その中で、「あなたが好き 私が好き 横須賀が好き」と誇れる人づくりを、目指す教育の姿として掲げ、変化の激しい社会において、子どもたちが困難を乗り越え、未来に向けて進む希望や力を身に付けるために、学校教育を推進しています。

採択検討委員会の皆様には、子どもの「生きる力」の育成のため、学校教育の重点としている、各教科等において身に付けるべき資質・能力の育成、健康の保持増進と体力の向上、多様な人々と協働する力の育成という視点を踏まえ、さらに、特

別支援教育においては、個々のニーズに合わせたよりよい教科書の採択がされますよう、ご審議いただき、答申内容を決定していただきたいと思いますと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局：)

ここで、委員の皆様一言ずついただきます。机上の冊子 11 ページの名簿を合わせてごらんください。それでは、お一人ずつその場にお立ちいただき、お名前とご所属、また一言ありましたらお願いいたします。

【名簿順にあいさつ】

3 委員長選出

(事務局：)

皆さま、ありがとうございました。続きまして委員長を選出していただきます。教科用図書採択検討委員会条例第 3 条によりますと、委員会に委員長を置き、委員が互選することになっております。どなたか立候補またはご推薦をお願いいたします。

(委員)

小学校部会の 委員を推薦いたします。理由としましては、本年度は小学校の 4 年に一度の採択替えが行われますので、小学校教育に造詣が深く、公平かつ適正に会を運営していただけたらと思いますので、 委員が適任だと思いますが、いかがでしょうか。

(事務局：)

推薦いただきましたが、 委員いかがでしょうか。

(委員)

お引き受けいたします。

(事務局：)

ご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。

【拍手多数】

それでは委員の皆様方の互選によりまして、委員が委員長に選出されました。
委員長、一言お願いいたします。

(委員長)

と申します。どうぞよろしくお
願いいたします。

(事務局：)

どうぞよろしくお願いいたします。また、教科用図書採択検討委員会条例により、
委員長が職務代理者を指名することとなっております。

委員長、職務代理者のご指名をお願いいたします。

(委員長)

委員に職務代理者をお願いしたいと思います。

(事務局：)

委員、職務代理者のご指名がありましたでしょうか。

(委員)

お引き受けいたします。

(事務局：)

それでは、お二人どうぞよろしくお願いいたします。

4 諮 問

(事務局：)

続きまして本委員会でお話いただく内容についての諮問書を、学校教育部長か
ら委員長にお渡しいたします。委員は、前へお願いいたします。

【学校教育部長が諮問書を読み上げ、委員長にお渡しする】

(事務局：)

ここで、部長は別の公務のため退出させていただきます。

引き続き第1回採択検討委員会を行います。条例第3条の規定により、ここからは進行を委員長の
 にお願ひしまして、進めていただきます。 委員
 長よろしくお願ひします。

5 協 議 (確 認 事 項)

(委員長)

それでは、5 協議に入ります。なお、本日は確認事項のみとなります。(1)「令和6年度使用教科用図書採択基本方針」について、事務局より説明をお願いします。

(事務局：)

令和6年度使用教科用図書採択基本方針についてご説明いたします。1ページ・資料1をご覧ください。

令和５年４月２０日の教育委員会定例会で令和６年度使用教科用図書採択基本方針が決定されました。令和６年度使用教科用図書採択基本方針の内容について確認します。教科用図書の採択に当たっては、１ 公正かつ適正を期し、すぐれたものを採択する、２ 児童生徒及び学校、その他の特性を考慮して採択する、３ 教科用図書については、次の委員会等の研究調査の結果を活用して採択するとなっております。

３の「次の委員会等」については、資料に示させていただいた、（１）小学校部会、（２）高等学校部会、（３）特別支援教育部会となります。

高等学校と特別支援教育については毎年採択を行っていますが、本年度は、小学校の採択替えが加わります。この３つの部会について採択検討委員会ならびに調査事務局調査部会を設置することになります。本日は、採択検討委員会の委員の皆様にお集まりいただいております。

(委員長)

ただいま事務局から説明がありました内容について、ご質問等がありましたらご発言をお願いします。

【質問なし】

(委員長)

次に、(2)「教科用図書採択検討委員会について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局：)

採択検討委員会ならびに調査事務局について説明させていただきます。2 ページ・資料 2 をご覧ください。

採択検討委員会とは、条例の 1 にございますように、市立学校において使用する教科用図書の採択に関し、教育委員会の諮問に応ずるため、地方自治法第 138 条 4 第 3 項の規定による附属機関として設置されております。

第 7 条に、「専門部会長をおき委員が互選する」とありますので、部会長の決定をお願いします。

(委員長)

どなたか立候補、推薦される方はいらっしゃいますか。いらっしゃらないようですので、各専門部会の校長代表で部会長を務めたいと思いますがいかがでしょうか。承認いただける方は拍手をお願いいたします。

【拍手多数】

それでは、小学校専門部会は私、 、高等学校専門部会は 委員、特別支援教育専門部会は、 委員が部会長を務めます。どうぞよろしくをお願いいたします。

(委員長)

次に、(3)「教科用図書採択事務取扱要綱について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局：)

4 ページ・資料 3 をご覧ください。

要綱の第 2 条に「教科用図書採択検討委員会への諮問に際し必要な検討及び資料の作成のため、教育委員会は教科用図書調査事務局を設置し、別表（6 ページ）に掲げる区分・人数の教員による調査部会及び事務部会を構成する」とされています。6 ページに記載がございます。

調査部会については、採択替えのない校種、及び新たな図書の申請がなかった場合は設置しないこととなりますので、本年度、中学校の調査部会の設置はありません。

要綱第 2 条の 4 にありますように、「調査部会においては、検討委員会における適正な教科用図書の採択につながるべく専門的事項の調査研究及び資料の作成」を行

います。

事務部会については、第2条の5にありますように、「検討委員会における適正な教科用図書の採択につながるべく、各学校で行った教科用図書の調査研究に関する資料の作成及び教科書需要数に関する報告」を行います。こちらは、小・中・高・ろう・養護学校全ての学校の教科書事務担当者から構成されております。

この採択検討委員会と調査事務局 調査部会・事務部会は、横須賀市における教科書採択審議の中心的役割を担っています。それだけ、責任も重く、この委員会の委員を委嘱されました皆様は、公正な採択確保の点から、現在は秘密扱いとなっております。万一お名前等が漏れるようなことがありますと、教科書会社等からの接触が考えられ、公正な採択に支障を生じるおそれがありますので、くれぐれもこの点へのご配慮をお願いいたします。

(委員長)

ただいま事務局から説明がありました内容について、ご質問等がありましたらご発言をお願いします。

【質問なし】

(委員長)

次に、(4)「採択の仕組みと採択関係日程について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局：)

採択の仕組みと日程について、ご説明いたします。8ページをご覧ください。
先ほどお話ししましたように、4月20日の教育委員会定例会で基本方針が決定され、「諮問」として採択検討依頼が、採択検討委員会におりてきたことになります。

本日、5月12日(金)が第1回採択検討委員会です。これをもって、調査部会に調査依頼をされ、今後各調査部会が開催され調査研究が行われます。

また、5月31日(水)には、事務部会が開かれ、需要数報告と調査・評価表の提出の依頼が行われます。

6月14日(水)から27日(火)にかけて、令和6年度使用教科用図書の展示会を開催します。展示は、南図書館及び産業交流プラザで行います。展示時間は記載のとおりですが、土日も開催し、学校関係者並びに保護者、市民の皆様幅広く閲覧していただけるよう配慮しております。10ページにご案内がございます。9ページ

にある「教科書編修趣意書」もご参考いただくことで、教科書の内容についてご理解いただきやすくなります。

6月29日（木）には調査・評価表の提出となっております。これを受け、事務局から提出された資料を採択検討委員に提出します。採択検討委員のみなさまには7月上旬に送付予定です。

採択検討委員のみなさまは、次回の採択検討委員会（7月14日（金））までに、その資料を読み込んできていただきます。それをもとに審議をし、教育委員会に提出する答申内容が決定されます。8月17日（木）の教育委員会において答申し、それをもとに審議がなされ、令和6年度使用教科用図書が決定されるということになります。

教育委員会の決定までは、この日程につきましては、公正確保の点から取扱いには、注意をお願いいたします。

そして、8月の教育委員会での決定をもちまして、この採択にかかわる全ての情報が公開になります。会議録、委員名簿、調査・評価表などが随時公開されますが、もちろん委員の皆様お一人お一人に採択についてのお問い合わせや責任が及ぶことにならないよう配慮いたします。

（ 委員長）

ただいま事務局から説明がありました内容について、ご質問等がありましたらご発言をお願いします。

【質問なし】

（ 委員長）

確認事項は以上になります。全体を通してご質問やご意見はございますか。

（ 委員）

3点確認をお願いします。1点目です。事務局からの説明の中で、8月の教育委員会での決定をもって採択にかかわる全ての情報が随時公開されるとありましたが、本日配布された資料等についてもその時点までは秘密扱いという認識でよろしいでしょうか。

2点目です。教科書展示会の案内をいただきましたが、教科書は事前に見ておいた方がよろしいでしょうか。また、展示期間中にどうしても閲覧できない場合はど

のようにすればよろしいでしょうか。

3点目です。次回、7月14日（金）に使用する資料については、事前に読み込むとのことでしたが、いつごろ送付される予定でしょうか。以上、3点よろしくお願い致します。

（事務局： ）

1点目についてです。資料等についても、秘密扱いでお願いします。

2点目についてです。教科書展示会については、ぜひ、お出かけください。また、期間中の閲覧が難しい場合は、事務局へご連絡ください。

3点目です。調査資料の提出が、6月29日（木）となっております。その後、資料を整え、送付させていただきますので、できるだけ早めにお送りしたいと思いますが、7月14日（金）の委員会まで、1週間程度で読み込んでいただくことになるかと思います。お時間のない中、大変心苦しいのですが、どうぞよろしくお願い致します。

（ 委員長）

よろしいでしょうか。他にご質問等ございますか。

【質問なし】

（ 委員長）

それでは、質問もないようですので、ここで事務局に進行をお返しします。

6 連絡事項

（事務局： ）

それでは、最後に事務局から今後の連絡をさせていただきます。

3点ございます。

1点目、配布資料についてです。今回の資料と今後お送りする予定の調査部会からの資料ファイルについては、お荷物になり大変申し訳ないのですが、次回の採択検討委員会の際にお持ちください。使用后、こちらで回収し、一括して処分いたします。

2点目です。交通費についてです。本日も含めてこの仕事に関する交通費等のお支払いについて、お手元にお配りした口座振り込み依頼及び教職員以外の方はマイナンバーに関する書類を7月14日にお持ちください。ご提出いただいた口座へ振

り込ませていただきます。なお、マイナンバー関係書類に関しては、書類が必要な方にのみ配布いたしております。

3点目です。資料の送付先についてです。

今後送付させていただく調査部会の資料は、学校の教職員の皆様には職場へ、それ以外の皆様には、本会へのご案内を送付したご住所へ送らせていただく予定です。送付先を変えてほしい方がいらっしゃいましたら、この会終了後、お声かけください。連絡事項は以上です。

7 閉 会

(事務局：)

以上を持ちまして、令和6年度使用教科用図書採択検討委員会を終了いたします。

【16:15 終了】

令和6年度使用教科用図書採択検討委員会＜小学校専門部会＞議事録

日 時 令和5年（2023年）7月14日（金）15時～

場 所 横須賀市教育研究所 第2研修室

【15：00 開会】

1 開 会

（事務局： ）

本日は大変お忙しい中ご出席いただき、ありがとうございます。これより、令和6年度使用教科用図書採択検討委員会小学校専門部会を始めます。この会議は「教科用図書採択検討委員会条例」第4条に従い、半数以上の委員の出席により成立いたします。本日は19名中17名の出席をいただいておりますので、これより会を始めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

2 教育委員会事務局挨拶

（事務局： ）

教育委員会事務局教育指導課長 よりご挨拶いたします。

（教育指導課長： ）

改めまして皆さまこんにちは。教育指導課長の です。本日はご多用な中、本会議にご出席いただきましてありがとうございます。本日の会議においては、8月に行われる教育委員会臨時会に提出する議案としての報告書のとりまとめということでお集まりいただきました。

特に小学校においては、現行の学習指導要領に示されている学力観のもとで、各発行者の特徴をつかみ、横須賀の小学生に最もふさわしい教科書という視点で調査を進めていただきましたが、大変な作業であったと思います。改めまして、調査部会、また、事務部会の皆様のご尽力に心から感謝を申し上げます。

また、第1回目の会議において、採択基本方針の確認をいたしました。再度、公正確保と綿密な調査に基づく採択原案作成へのお力添えを改めてお願いいたします。教育委員会のあいさつとさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 専門部会長 挨拶

（事務局： ）

続いて、部会長 からご挨拶をいただきます。

（ 部会長）

皆様、こんにちは。 本日は、令和6年度使用教科用図書採択検討委員会小学校専門部会に、皆様、ご多用な中お集まりいただき誠にありがとうございます。

また、これまで調査専門部会、事務部会で調査いただいた先生方にもこの場を借りて改めてお礼申し上げます。

横須賀の子どもたちが、この変化が激しい時代に、様々な状況の中で、確かな学力を身に付けられるような教科書を採択できるよう、有意義な会にしていきたいと思っておりますので、どうぞご協力よろしくお願いいたします。

4 調査業務及び経過報告について

(事務局：)

では、本日までの経過をお話させていただきます。

5月12日に行われました採択検討委員会をうけて、調査部会の先生方に令和6年度使用小学校教科用図書に目を通して頂き、専門的な見地から調査・研究をして頂きました。その中で、公正かつ適正を期し、横須賀の児童にあったものを推薦して頂き、それをまとめたものがこの資料となっています。

各校の先生方におかれましては、6月14日から開催された教科用図書展示会に足を運んで頂き、すべての教科書について調査・評価をして頂きました。

そこで本日は、これまで調査した各教科調査部員の調査・評価結果、各学校の先生方の調査・評価結果をもとにして、来年度から4年間使用する教科書採択のための調査報告を作成していただきます。

そして、8月17日の教育委員会では採択検討委員会小学校部会の部会長

に、本日作成します調査報告（答申内容）について答申して頂き、それを受けて、教育委員のみなさんが令和6年度使用小学校教科用図書を採択いたします。

それでは、審議に入ります。この後の進行は部会長にお願いいたします。

宜しくお願い致します。

5 調査報告

(部会長)

小学校教科用図書採択は、11教科13種目になります。進行について確認いたします。

まず、調査部会の調査部会教科代表者から、推薦する発行者名と推薦理由を、ポイントを押さえてご説明頂きます。

次に事務部会代表から、学校での調査・評価の主なものをお話し頂き、参考意見とします。

そのあとに、調査内容についての質疑、意見交換を行い、調査報告の決定、確認をいたします。

それでは、国語、国語（書写）、社会、社会（地図）、算数、理科、生活、音楽、図工、家庭、体育（保健）、外国語（英語）、道徳の順に進めてまいります。

この会で、取りまとめたものを、この後に開催される採択検討委員会で提案させていただきます。

この後の会議もあるので、全体が16時半には終了するよう協力をお願いします。

(1) 国語

(部会長)

それでは、国語から始めます。調査部会教科代表 からご報告お願いいたします。

(調査部員)

調査部会推薦の発行者は「光村図書出版」です。

主な推薦理由は、資質・能力を育むための、学習の進め方のページ等が大変優れている点です。身に付けたい力が具体的に明記されるとともに、資質・能力の3つの柱に沿った振り返りがあり、指導と評価の一体化が期待されます。また、読書単元や小単元においても、着目する言葉の力が記されている点も大変分かりやすいです。国語科として何を学ぶのかを、教員・児童ともに意識して学ぶことができます。

(部会長)

続いて、事務部会代表 からご報告お願いいたします。

(事務部員)

事務部会推薦の発行者は「東京書籍」と「光村図書出版」です。

主な推薦理由を3点ずつ挙げます。

「東京書籍」は、

- ①「見通す」→「取り組む」→「ふり返る」と明記されているので、学習の流れが分かりやすく、主体的な学習が見込める点、
- ②各領域に感受性を豊かにする作品や論理的な思考力を養うのにふさわしい言語活動例が適切に配置されている点、
- ③題材の扉絵、説明文の表現が工夫されており、読書意欲を高める工夫がなされている。図書館の本をどのように探したらよいかが丁寧に書かれている点、です。

「光村図書出版」は、

- ①字の大小、背景や字の色とメリハリがついているため、文章のまとまりを捉えるのに効果的な点、
- ②身につけた力を生かして学べるように、単元の構成が工夫されている。小単元の扱いでも身につける力が意識されている点、
- ③関連する作者や領域の作品が紹介されており、読書意欲を高めるための工夫がされている点、です。

(部会長)

ありがとうございました。では、調査資料についてご質問・ご意見はありますか。

〔質疑・意見〕

(委員)

「東京書籍」と「光村図書出版」の二者があがっていますが、調査部会に質問します。事務部会から東京書籍の方で説明のあった、「見通す→取り組む→ふり返る」という学習の流れが分かりやすく、主体的な学習が見込めるという点について、「光村図書出版」について具体的にあれば教えてください。

(調査部員)

「光村図書出版」同様に、「東京書籍」でも、学習の進め方がわかりやすく提示されていました。ただし、「東京書籍」で気になった点が、その單元における学習課題、すなわち身に付けたい言葉の力がわかりにくい点が課題としてあがりました。例えば、5年生の「大造じいさんとガン」という教材で比較しますと、「光村図書出版」は、「登場人物の心情の変化に着目して読み、物語の魅力を伝え合おう。」に対し、「東京書籍」では、「人物像について考えたことを伝え合おう。」となっており、少し不明瞭な点が見当たりました。

また、ふり返りにおいても、「東京書籍」では2つのふり返りになっているのですが、「光村図書出版」では、3つの柱にそったふり返りが用意されている点が評価されました。

(部会長)

他にご質問等ございませんか。

(部会長)

それでは、今の質疑を踏まえて、調査報告は、「光村図書出版」としてよろしいですか。

(採択検討委員)

結構です。

(部会長)

それでは、国語の調査報告は、「光村図書出版」とします。

(2) 国語（書写）

（ 部会長）

次は、国語（書写）です。調査部会教科代表 からご報告お願いいたします。

（ 調査部員）

調査部会推薦の発行者は「光村図書出版」です。

主な推薦理由は、資質・能力を身に付けるまでの過程が「学習の進め方」で大変分かりやすくまとめている点です。また単元ごとの「たいせつ」の番号と、巻末にあるまとめを関連付けることにより、身に付けた力のふりかえりとして、大変優れています。国語教科書と同じ発行者にすることで、教材文等を関連して学ぶことにつながります。また、学び方における「たいせつ」などの用語もそろうため非常に優れていると考えました。

（ 部会長）

続いて、事務部会代表 からご報告お願いいたします。

（ 事務部員）

事務部会推薦の発行者は「東京書籍」と「光村図書出版」です。

主な推薦理由を3点ずつ挙げます。

「東京書籍」は、

- ①字形では「書写のかぎ」に学習上のポイントが掲載されていて、課題をつかみやすい点、
- ②写真やイラストなどを並列に載せてあるので、比較しやすく、ポイントを見出して学ぶのに役立つ点、
- ③筆使いが丁寧に書かれていたり、繰り返し確認できるページが用意されていたりする点、

「光村図書出版」は、

- ①学びの流れが分かりやすく、見開き1ページで、ねらい・学習の進め方などが明記されていて活用しやすい点、
- ②筆と鉛筆の持ち方、運筆など、比較対象を並べているので分かりやすい点、
- ③「たいせつ」に注意点が分かりやすく掲載されているので、意識して書くことができる点、

（ 部会長）

ありがとうございました。では、調査資料についてご質問・ご意見はありますか。

〔質疑・意見〕

質問なし

(部会長)

それでは、調査報告は、「光村図書出版」としてよろしいですか。

(採択検討委員)

結構です。

(部会長)

それでは、国語（書写）の調査報告は、「光村図書出版」とします。

(3) 社会

(部会長)

次は、社会です。調査部会教科代表 からご報告お願いいたします。

(調査部員)

調査部会推薦の発行者は「東京書籍」と「教育出版」です。

主な推薦理由は、「東京書籍」は、一つの単元で扱われる資料の数が多く大変優れています。また、単元末に別の事例を取り上げ、多角的に考えることができます。

「教育出版」は、学習のまとめ方が大変優れています。個人で関係図や系統図にまとめた後に、それを元に児童が意見交換したり、自分の考え方を修正したりして考える力を高めることができます。

(部会長)

続いて、事務部会代表 からご報告お願いいたします。

(須賀事務部員)

事務部会推薦の発行者は「東京書籍」と「教育出版」です。

主な推薦理由を3点ずつ挙げます。

「東京書籍」は、

- ①文字の配置が見やすく、分量も程よい。文字の太さにメリハリがついていて、基本は細めで重要単語のみ太めの字になっていて見やすい点、
- ②二次元コード資料等の豊富さなど、基礎的な知識や技能を習得するための工夫がなされている点、
- ③問題解決的な学習の進め方について、「つかむ・調べる・まとめる・いかす」という流れを分かりやすく示したページが作られている点、です。

「教育出版」は、

- ①ページ右端に学習過程のインデックスがついており、単元のどの段階を学んでいるかが分かりやすい点、
- ②「さまざまな地形の様子」を表すのに使うキーワードが、分かりやすいイラストとともに掲載されていて、正しく用語を理解し、使えるようにされている点、
- ③資料の軽重があり、単元構想時に活用しやすい。特に、古い白黒写真をカラー化して掲載している点は、児童の活動の充実につながりやすい点、です。

(部会長)

ありがとうございました。では、調査資料についてご質問・ご意見はありますか。

〔質疑・意見〕

(委員)

調査部会に説明していただいた中に、「教育出版」は学習のまとめ方が大変優れているとありましたが、それは、「東京書籍」と比較しても優れているということでしょうか。

(調査部員)

6年生の最初の単元を例にお話しすると、「教育出版」については、縄文時代と弥生時代を学習した後に、コメ作りという事象を軸に様々な関係性をまとめるようになっています。「東京書籍」については、新聞でまとめる形になってて、自分も6年生の担任をしていますが、新聞でまとめた場合に、資質・能力のうち、「知識・理解」は非常に高まるが、時代の流れをつかむことができずに、次の時代に進んでしまうという児童もあり、「教育出版」のような関係図でまとめるというまとめ方は、大変魅力的に感じました。

(委員)

横須賀の子どもたちには、学力の基礎的な部分にも課題はあると思うが、既存の知識を活用していくという部分で課題があると感じています。社会科の教科書を選定するにあたり、3年生、4年生で学んだことを生かして、5年生、6年生の学習を行うことができるといったような視点で調査が行われたのか、あるいは、活用の部分で、この出版社のここが優れているというようなことが議論されたのか教えてください。

(調査部員)

調査部会ではそのような議論はなされていませんが、「教育出版」以外の二者については資料の数が多く、教員がそれを使って授業を作っていくと、知識重視の授業になることが懸念される一方、「教育出版」の教科書のまとめ方では、例えば、聖徳太子が行ったことが木の形にまとめられているページがあるが、下の学年から子どもたちにわかりやすい図でまとめているページがあり、こういった積み重ねで、いろいろな表現・まとめ方の方法を学ぶことができ、それをもとに話し合いを深めていくことができるのではないかという話しにはなりました。

(部会長)

他に質問等ございませんか。

(委員)

調査部会では、二者のうち、どちらがより横須賀の子どもたちに適していると判断しているか教えていただけますか。

(調査部員)

調査部会では、「教育出版」を推す声が多かったです。事務部会の調査結果にもありましたが、資料の見せ方が非常に優れているという意見は調査部会でも出されていました。

(部会長)

他にご質問等ございませんか。

(部会長)

それでは、調査報告は、「教育出版」としてよろしいですか。

(採択検討委員)

結構です。

(部会長)

それでは、社会の調査報告は、「教育出版」とします。

(4) 社会（地図）

(部会長)

次は、社会（地図）です。調査部会教科代表 からご報告お願いいたします。

(調査部員)

調査部会推薦の発行者は「帝国書院」です。

主な推薦理由は、どの学年でも見やすく、使いやすい工夫がされている点が大変優れているからです。特に、地図帳を初めて使用する3年生では、日本全体を大きく捉えることができる160万分の1の地図が掲載してあったり、必要に応じて地勢図と行政図を使い分けてあったりするので、児童の情報を読み取る力に合わせて使うことができるので、知識・技能を効果的に身に付けることができると期待されます。

(部会長)

続いて、事務部会代表 からご報告お願いいたします。

(事務部員)

事務部会推薦の発行者は「帝国書院」です。

主な推薦理由を3点挙げます。

- ①フォントや色の工夫により、索引がわかりやすく、地形や高さなどもわかりやすい点、
- ②発達段階に応じて、要素を精選し、読み取りやすくした地図から、詳しい地図まで使い分けができるように工夫されている点、
- ③「地図マスターへの道」には、記述式の問題などもあり、児童が資料を読み取りながら考えを進めるための工夫が見られる点、です。

(部会長)

ありがとうございました。では、調査資料についてご質問・ご意見はありますか。

〔質疑・意見〕

質問なし

(部会長)

それでは、調査報告は、「帝国書院」としてよろしいですか。

(採択検討委員)

結構です。

(部会長)

それでは、社会（地図）の調査報告は、「帝国書院」とします。

(5) 算数

(部会長)

次は、算数です。調査部会教科代表 からご報告お願いいたします。

(調査部員)

調査部会推薦の発行者は「東京書籍」と「教育出版」です。

主な推薦理由は、「東京書籍」は、全学年で学びに向かう意欲を高め、学習課題を創出できるような「単元プロログ」が設定されている点です。一方で、「教育出版」は、新学年の授業開き教材、単元の導入教材、単元末に学習したことを活用する問題など、算数好きの児童が増えそうな工夫が多く見られる点が大変優れています。また、児童の主体的な学びを引き出すデジタル教材も多く、活用が期待できます。筆算の仕方や計算のきまりなどの表現も明確であり、大変分かりやすいです。

(部会長)

続いて、事務部会代表 からご報告お願いいたします。

(須賀事務部員)

事務部会推薦の発行者は「東京書籍」と「学校図書」です。

主な推薦理由を3点ずつ挙げます。

「東京書籍」は、

- ①問題が色わけしてあったり、書き込めるスペースがあったりして使いやすく、発達段階に応じた児童への配慮がされている点、
- ②学習のまとめとして、「たしかめの問題」「しあげ」「補充」「発展」と段階を踏んで技能を定着させることができる点、
- ③キャラクターの言葉が途中で終わっているなど、思考や伝え合いを促す工夫が多く取り入れられており、それらを共有する工夫もされている点、です。

「学校図書」は、

- ①「生活に生かそう」というコラムがあったり、書き込めるワークシートが盛り込まれていたりして、使いやすい点、
- ②「できるようになったこと→まなびをいかそう→ふりかえろう」という流れで知識の定着を図ることができる点、
- ③イラストが豊富で児童の関心をひきつけやすく、様々な考え方を引き出すキャラクターの言葉も用意されている点、です。

(部会長)

ありがとうございました。では、調査資料についてご質問・ご意見はありますか。

〔質疑・意見〕

（ 委員）

現在使用している教科書は「東京書籍」で、事務部会の方からは「東京書籍」を推薦していただいています。調査部会の評価用紙を見ますと、「教育出版」の方が優れているという評価になっていますが、「東京書籍」より「教育出版」が優れているという評価になった理由を、もう少し詳しく教えていただけますか。

（ 調査部員）

現行では、「東京書籍」を使用していて、紙面も見やすく、1年生の別冊が、スタートカリキュラムという点でも非常に使いやすいと感じているのですが、調査部会の方で、「教育出版」の方がより優れていると判断したのは、次の3点によります。1点目は、数学的活動の過程が、「はてな？→なるほど！→だったら？！」という分かりやすいマークを使い、問いの連続という形で構成されている点です。経験年数が浅い先生方にも、数学的活動を意識した授業づくりが期待できると思います。2点目は、児童の興味関心を高める工夫がたくさんされている点です。具体例を述べると、表紙の2次元コードから見られる算数アニメ、算数の面白さ・不思議さを味わえる授業開きの教材、見方・考え方をふり返ることができる4コマ漫画など、随所に児童の興味関心を高める工夫がされていると思います。3点目は、図が段階的・系統的に用いられている点です。特に、数直線図については中学年から導入され、紙面でも数直線図の下にノートのマス目を書いてあるなどの配慮があり、児童がどう書いたらよいか分かりやすくなっていると感じました。

（ 部会長）

他に、ご質問等ございませんか。

（ 部会長）

算数については、調査部会・事務部会ともにあげているのが、「東京書籍」となっていますので、「東京書籍」は、調査報告にあげさせていただきます。また、今のご質問への回答の中で、「教育出版」も大変優れているということですので、「教育出版」もあげさせていただきます。事務部会からあげられている「学校図書」の方はいかがでしょうか。

（ 事務部員）

「東京書籍」のみで結構です。

（ 部会長）

それでは、調査報告は、「東京書籍」「教育出版」の二者としてよろしいですか。

（採択検討委員）

結構です。

(部会長)

それでは、算数の調査報告は、「東京書籍」と「教育出版」とします。

(6) 理科

(部会長)

次は、理科です。調査部会教科代表 からご報告お願いいたします。

(調査部員)

調査部会推薦の発行者は「東京書籍」と「大日本図書」です。

主な推薦理由は、「東京書籍」では、単元の導入で行う活動が工夫されており、児童が問題を立ち上げ、主体的に問題解決に臨む学習が期待される点です。学習と実生活との関わりについても示され、生きて働く知識・技能の習得に大変効果的です。また、問題解決の流れや理科の見方・考え方を働かせる場面について丁寧に記載されており、全ての教師が活用しやすい工夫ある点が大変優れています。

「大日本図書」では、問題の立ち上げが意識され、児童の思考に沿って問題解決の学習を展開していくことが期待される点です。また、理科の見方・考え方を働かせる場面についての記載はわかりやすいです。ただ、問題解決の流れについての記述が少ない部分があることが懸念されます。

(部会長)

続いて、事務部会代表 からご報告お願いいたします。

(事務部員)

事務部会推薦の発行者は「東京書籍」と「大日本図書」です。

主な推薦理由を3点ずつ挙げます。

「東京書籍」は、

- ①観察、実験の行い方を二次元コードで見られる動画や、図や文などで分かりやすく表しており、文章が児童の発達段階に応じて書かれている点、
- ②「気づいたこと」「疑問」から単元がスタートし、見通しを持って学習を進められる流れになっている点、
- ③イラストや写真を使用していてわかりやすいだけでなく、フォントも見やすくユニバーサルデザインが意識されている点、です。

「大日本図書」は、

- ①観察実験の行い方について、手順ごとに写真や丁寧な説明文が添えられていたり、二次元コードから動画で見ることでもできたりしてとてもわかりやすい点、
- ②児童が問題を見つけやすいような設定がなされており、題材も児童にとって身近なものに感じられるものが多く取り扱われている点、
- ③写真の大きさや説明の文章量が丁度よく、視覚的にわかりやすい点、です。

(部会長)

ありがとうございました。では、調査資料についてご質問・ご意見はありますか。

〔質疑・意見〕

(委員)

調査部会としては、「東京書籍」と「大日本図書」の二者を推薦されましたが、調査部会の中でより優れていると判断されたのはどちらの発行者か教えていただいてよろしいでしょうか。

(調査部員)

調査部会としては、「東京書籍」がより優れていると判断しました。「東京書籍」は、学年に応じた事象や体験がよく示されており、児童が考えやすいように大変工夫されていました。既習事項の提示やイメージ図の活用など、問題解決の力を養うために大変効果的であるとともに、問題解決学習の流れが明確にわかりやすく示された教科書として、教師にとっても使いやすいものであるという点において、より東京書籍が優れているという話がありました。

(部会長)

他にご質問等ございませんか。

(部会長)

今のお話を受けまして、「東京書籍」は調査報告にあげさせていただいて、「大日本図書」については、懸念されることもあげられているので、「東京書籍」一者ということで、調査部員、事務部員の方いかがでしょうか。

(調査部員、 事務部員)

結構です。

(部会長)

それでは、調査報告は、「東京書籍」としてよろしいですか。

(採択検討委員)

結構です。

(部会長)

それでは、理科の調査報告は、「東京書籍」とします。

(7) 生活

(部会長)

次は、生活です。調査部会教科代表 からご報告お願いいたします。

(調査部員)

調査部会推薦の発行者は「東京書籍」と「教育出版」です。

主な推薦理由は、「東京書籍」は、児童が学習内容に興味をもち、考えを深めていくような構成となっており、児童目線の写真が多く、児童の思考に沿った内容となっている点です。教師は、豊富に掲載されている児童のつぶやきから、育成を目指す具体的な児童の姿をイメージすることができると思います。また、児童の作品や板書例、教室環境、色分けしたワークシートなどが豊富にあり、生活科の指導経験が少ない教師にとっても大変使いやすいです。

「教育出版」は、ページの左上に資質・能力で分類された6種類のサイコロが書かれており、その単元でどのような資質・能力を育成するか見通しもつことができる点です。また、巻末の「学びのポケット」が充実しており、生活上必要な習慣や技能を他教科と関連させて育成を促す工夫もある点が優れています。

二者を比較する中では、観点の(イ)について、教師も児童も学習内容をイメージしやすい点で、「東京書籍」がより優れていると判断しています。

(部会長)

続いて、事務部会代表 からご報告お願いいたします。

(事務部員)

事務部会推薦の発行者は「東京書籍」「光村図書出版」です。

主な推薦理由を3点ずつ挙げます。

「東京書籍」は、

- ①活動に対する様々な問いかけが記載されていて、気づきを促しやすい点、
- ②活動の流れが写真等で分かりやすく例示されていて、単元展開がわかりやすい点、
- ③文字の大きさや情報量も配慮されていたり、児童の写真も興味をひくものになっていたりする点、です。

「光村図書出版」は、

- ①題材が端的で分かりやすく、気づきにつながる発問が記載されている点、
- ②見通しが持ちやすい配置や構成になっている点、
- ③文字の量が丁度良く、低学年でも理解しやすいようにイラストが多く組み込まれている点、です。

(部会長)

ありがとうございました。では、調査資料についてご質問・ご意見はありますか。

〔質疑・意見〕

(委員)

調査・評価表を見せていただいた時に、観点（エ）について、どの発行者もAがついていないが、どのような規準で評価した結果かを教えていただけますか。

(調査部員)

どの教科書もよく工夫されていて、充実した内容であったため、とくに優れているものとしてAをつけず、全てB評価とさせていただきました。

(委員)

他との違いということで考えたときに、大きな差はなかったということによろしいですか。

(調査部員)

おっしゃる通りです。

(部会長)

他にご質問等ございませんか。

(部会長)

調査部会、事務部会ともに、「東京書籍」が共通してあげられています。また、調査部会では、「教育出版」より「東京書籍」の方が高く評価されています。事務部会では、「東京書籍」と「光村図書出版」があげられています。どちらが高く評価されていましたでしょうか。

(事務部員)

特に大きな差はありませんでした。

(部会長)

それでは、調査報告は、「東京書籍」としてよろしいですか。

(採択検討委員)

結構です。

(部会長)

それでは、生活の調査報告は、「東京書籍」とします。

(8) 音楽

(部会長)

次は、音楽です。調査部会教科代表 からご報告お願いいたします。

(調査部員)

調査部会推薦の発行者は「教育芸術社」です。

主な推薦理由は、音楽科の目標を踏まえ、各学年の題材構成が分かりやすく示されていて、どこで何を学ぶのかという流れが把握しやすい点が特に優れているからです。また、表現及び鑑賞の学習内容を、相互に関連させながら取り扱う工夫が見られます。二次元コードのコンテンツも多彩で、児童は幅広く主体的な活動を進めることができる点が大変優れています。

(部会長)

続いて、事務部会代表 からご報告お願いいたします。

(事務部員)

事務部会推薦の発行者は「教育芸術社」です。

主な推薦理由を3点挙げます。

- ①色使いや見やすいフォントを使用するなど、ユニバーサルデザインが意識されている点、
- ②表現と鑑賞を関連させながら取り扱うことができるような内容になっている点、
- ③伝統音楽の学習では、写真だけではなく、曲の紹介文もあり、児童にわかりやすく提示されている点、です。

(部会長)

ありがとうございました。では、調査資料についてご質問・ご意見はありますか。

〔質疑・意見〕

質問なし

(部会長)

それでは、調査報告は、「教育芸術社」としてよろしいですか。

(採択検討委員)

結構です。

(部会長)

それでは、音楽の調査報告は、「教育芸術社」とします。

(9) 図画工作

(部会長)

次は、図画工作です。調査部会教科代表 からご報告お願いいたします。

(調査部員)

調査部会推薦の発行者は「日本文教出版」です。

主な推薦理由は、全体的に柔らかな色彩が使われており、落ち着いて題材と向き合いながらじっくりと発想や構想しやすい構成となっている点です。また、各題材の活動内容をイメージしやすい写真やコメントが多く、掲載されている写真からは児童の自然な驚きや感動も感じ取ることができます。完成作品だけでなく、活動の過程が大切にされていることも大変優れています。

(部会長)

続いて、事務部会代表 からご報告お願いいたします。

(事務部員)

事務部会推薦の発行者は「日本文教出版」です。

主な推薦理由を3点挙げます。

- ①素材や材料がわかりやすく示されており、児童が自分に適したものを探したり、選んだりしやすい点、
- ②作品例に見方や考え方が吹き出しで提示されており、児童が考えるヒントとなるような工夫がされている点、
- ③作品例などの写真が多いので児童がイメージしやすい点、です。

(部会長)

ありがとうございました。では、調査資料についてご質問・ご意見はありますか。

[質疑・意見]

(委員)

調査部会の説明の中で、掲載されている写真からは、児童の自然な驚きや感動も感じることができるとありましたが、それがわかるページなどがあれば教えてください。

(調査部員)

例えば、「日本文教出版」の1・2年(下)16・17ページに「ふしぎなたまご」というクレヨンやパスを扱う題材があります。このページの左下の真剣な表情の児童の姿、友人同士でニコニコたまごを眺めている児童の姿、たまごを割るシーンでの生まれた生き物をそーっとのぞく二人の児童の姿、大切なたまごを温めようとし

ている姿などが掲載されており、そこに言葉はなくても、児童の感動が伝わってきます。また、16ページの真ん中にある写真を見て、私も以前この題材に取り組んだ時のことを思い出しました。割る前に躊躇していたり、大切そうに出来上がったたまごを見たりしている児童がいたので、そういったところから、とても親しみやすい写真が多く掲載されていると感じました。

(部会長)

他にご質問等ございませんか。

(部会長)

それでは、調査報告は、「日本文教出版」としてよろしいですか。

(採択検討委員)

結構です。

(部会長)

それでは、図画工作の調査報告は、「日本文教出版」とします。